

株式会社 松屋 2025年3月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	-9.1	-1.9
② 銀座店	-8.3	-0.9
③ 浅草店	-15.3	-3.7

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移 (単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
銀座本店	31.5	40.8	31.6	36.9	15.9	1.0	13.9	18.1	6.5	12.9	-1.0	-9.1
松屋銀座	31.6	43.6	35.2	38.5	16.0	2.4	14.9	18.9	6.9	16.9	0.0	-8.3
松屋浅草	30.8	-8.4	-15.8	4.1	12.4	-19.0	-9.1	3.5	1.9	-38.4	-19.2	-15.3

3. 店舗別商況

銀座店	3月の銀座店の売上高は、前年に対して約8%減(浅草店の売上高も含めると、同約9%減)となりました。商品別では、化粧品が前年比約5%増、宝飾は同21%増になる等、引き続き、銀座店の強みとなるカテゴリーは好調に推移いたしました。一方で、インバウンドにつきましては、価格帯の低い化粧品を軸に好調に推移したものの、靴・バッグ等を軸としたラグジュアリーブランドが低迷(同17%減)したことで、急速に増大した訪日観光客の消費が歴史的な円安を背景に活況を呈し始める前年同月以降とはその比較に大きな差異も生じ、全体として同約16%減となりました。引き続き、4月以降も訪日観光客が来街される絶好な販売機会となり、国内のお客様を含めた全館の回遊・買い回りが期待されます。
-----	---

4. 商品別売上高対前年増減率 (単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-0.7	-0.7
婦人服・洋品	-3.0	-2.4
子供服・洋品	8.1	8.1
呉服寝具他	-8.2	-5.7
衣料品計	-1.4	-0.9
身廻り品	-17.7	-17.8
雑貨	-7.1	1.0
家具	-25.2	-25.2
家電	75.2	82.0
家庭用品	-13.2	-13.2
家庭用品計	-18.3	-18.2
食料品	2.4	3.5
食堂・喫茶	1.1	0.1
サービス、その他	77.8	78.6
合計	-9.1	-8.3

※「2025年4月上報告」は、5/1(木)16時の開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課
 TEL(03)3248-8311 / Mobile : 070-4547-7555